

## Ⅱ 調査結果の概要

# [学校調査・学校通信教育調査]

## 1 幼稚園

### (1) 園数及び認可定員数(表1、表2、図1)

- ・ 園数は366園(本園362園、分園4園)で、前年度に比べ19園減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立1園、公立196園、私立169園となっている。
- ・ 認可定員数は66,566人で、前年度に比べ2,677人減少した。

表1 園数 (単位:園)

年度	計	分園		
		国立	公立	私立
令和元年度	385	4	1	206
令和2年度	366	4	1	196

表2 認可定員数 (単位:人)

年度	計	国立	公立	私立
令和元年度	69,243	160	29,715	39,368
令和2年度	66,566	160	28,295	38,111

### (2) 学級数(表3)

- ・ 学級数は1,750学級で、前年度に比べ132学級減少した。

表3 学級数 (単位:学級)

年度	計	国立	公立	私立
令和元年度	1,882	5	711	1,166
令和2年度	1,750	5	653	1,092

### (3) 園児数(表4、図1、図2)

- ・ 園児数は34,376人(男17,440人、女16,936人)で、前年度に比べ3,094人減少した。
- ・ 年齢別にみると、3歳児10,584人、4歳児11,600人、5歳児12,192人となっている。
- ・ 設置者別にみると、国立106人、公立10,474人、私立23,796人となっている。
- ・ 1学級当たりの園児数は19.6人で、前年度に比べ0.3人減少した。
- ・ 定員充足率は、公立37.0%(前年度に比べ3.4ポイント低下)、私立62.4%(同2.0ポイント低下)となっている。

図1 園数、園児数及び教員数の推移

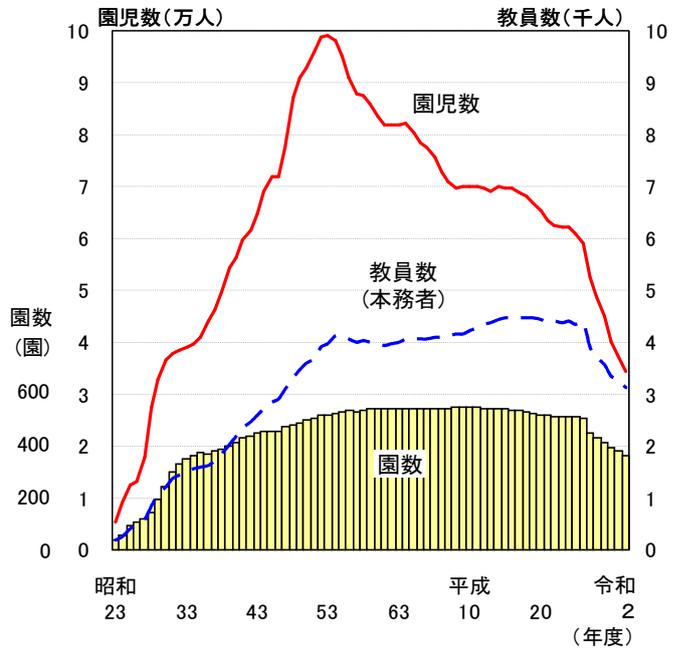


図2 園児数の推移(年齢別)

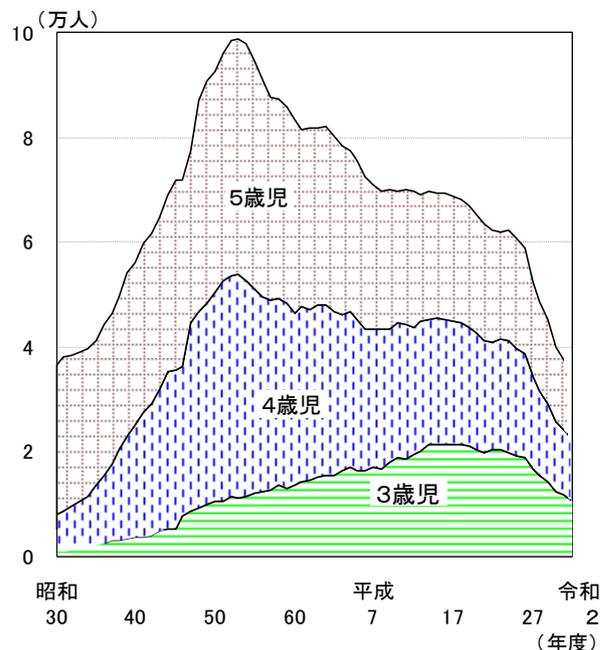


表4 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)			(設置者別)		
		男	女	3歳児	4歳児	5歳児	国立	公立	私立
令和元年度	37,470	19,076	18,394	11,754	12,395	13,321	101	12,016	25,353
令和2年度	34,376	17,440	16,936	10,584	11,600	12,192	106	10,474	23,796

(つづき) (単位：人、%)

年度	1学級当たり 園児数	定員充足率		
		計	公立	私立
令和元年度	19.9	54.1	40.4	64.4
令和2年度	19.6	51.6	37.0	62.4

(4) 教員数 (本務者) (表5、図1、図3)

- ・ 教員数は3,114人(男185人、女2,929人)で、前年度に比べ161人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は94.1%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇した。
- ・ 教員1人当たりの園児数は11.0人(全国11.8人)で、前年度に比べ0.4人減少した。設置者別にみると、公立8.6人、私立12.6人となっている。

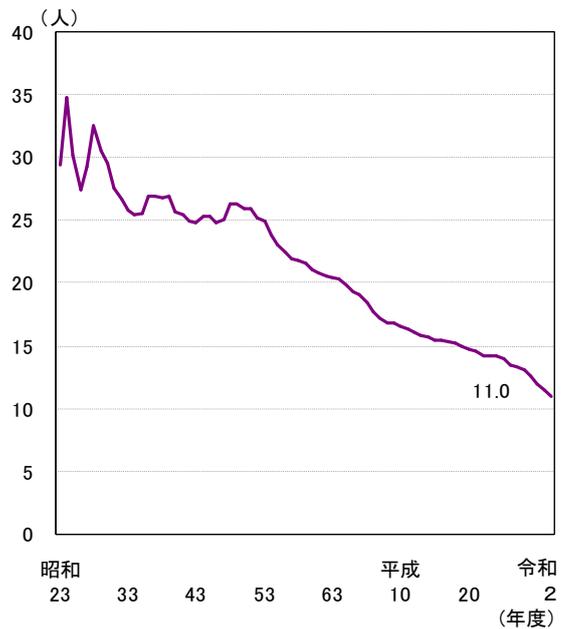
表5 教員数 (本務者)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		
		男	女	国立	公立	私立
令和元年度	3,275	195	3,080	7	1,283	1,985
令和2年度	3,114	185	2,929	8	1,213	1,893

(つづき) (単位：人、%)

年度	教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
令和元年度	94.0	11.4	9.4	12.8
令和2年度	94.1	11.0	8.6	12.6

図3 本務教員1人当たりの園児数の推移



## 2 幼保連携型認定こども園

### (1) 園数及び認可定員数(表6、表7、図4)

- ・ 園数は261園(本園259園、分園2園)で、前年度に比べ23園増加した。
- ・ 設置者別にみると、公立78園、私立183園となっている。
- ・ 認可定員数は40,444人で、前年度に比べ3,249人増加した。

表6 園数 (単位:園)

年度	計	区分		
		分園	公立	私立
令和元年度	238	2	75	163
令和2年度	261	2	78	183

0

表7 認可定員数 (単位:人)

年度	計	公立	私立
令和元年度	37,195	9,288	27,907
令和2年度	40,444	9,953	30,491

### (2) 学級数(表8)

- ・ 学級数は1,246学級で、前年度に比べ88学級増加した。

表8 学級数 (単位:学級)

年度	計	公立	私立
令和元年度	1,158	337	821
令和2年度	1,246	359	887

### (3) 園児数(表9、図4、図5)

- ・ 園児数は33,844人(男17,565人、女16,279人)で、前年度に比べ2,294人増加した。
- ・ 年齢別にみると、0歳児1,185人、1歳児3,646人、2歳児4,240人、3歳児8,206人、4歳児8,383人、5歳児8,184人となっている。
- ・ 満3歳以上の園児のうち、教育標準時間認定の園児数は9,397人、保育認定の園児数は15,376人となっている。
- ・ 設置者別にみると、公立7,390人、私立26,454人となっている。
- ・ 1学級当たりの園児数は27.2人で、前年度と同数であった。
- ・ 定員充足率は、公立74.2%(前年度に比べ3.0ポイント低下)、私立86.8%(同0.6ポイント低下)となっている。

図4 園数、園児数及び教育・保育職員数の推移

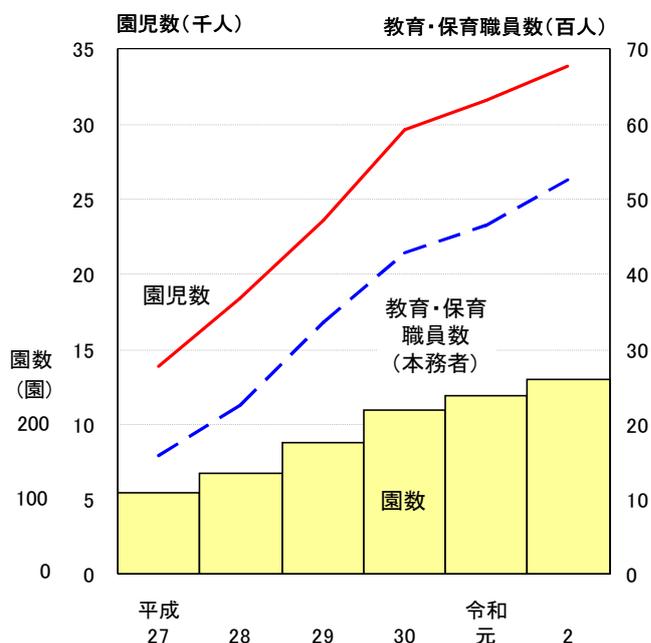


図5 園児数の推移(年齢別)

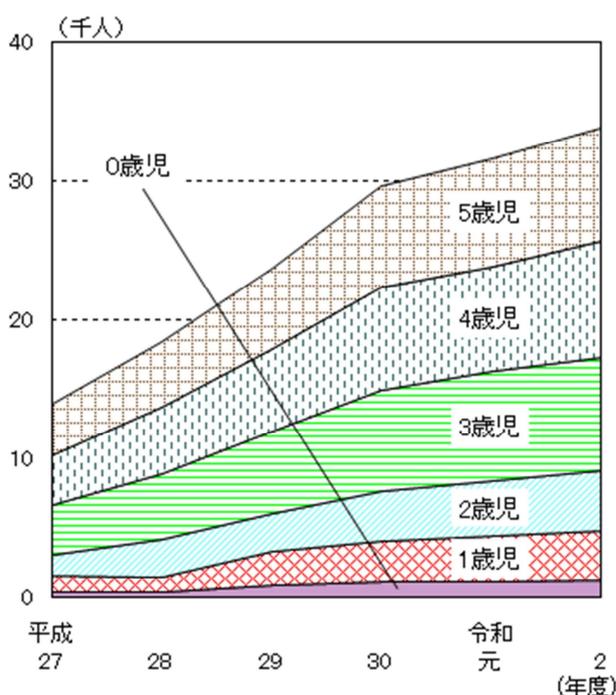


表9 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)					
		男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和元年度	31,550	16,385	15,165	1,140	3,297	3,924	7,889	7,577	7,723
令和2年度	33,844	17,565	16,279	1,185	3,646	4,240	8,206	8,383	8,184

(つづき)

(単位：人、%)

年度	(認定区分別(3~5歳))		(設置者別)		1学級当たり 園児数	定員充足率		
	教育標準時間認定	保育認定	公立	私立		計	公立	私立
令和元年度	9,329	13,860	7,166	24,384	27.2	84.8	77.2	87.4
令和2年度	9,397	15,376	7,390	26,454	27.2	83.7	74.2	86.8

(4) 教育・保育職員数(本務者)

(表10、図4、図6)

- ・ 教育・保育職員数は5,252人(男264人、女4,988人)で、前年度に比べ601人増加した。
- ・ 女性教育・保育職員の占める割合は95.0%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇した。
- ・ 教育・保育職員1人当たりの園児数は6.4人(全国6.3人)で、前年度に比べ0.4人減少した。設置者別にみると、公立7.2人、私立6.3人となっている。

図6 本務教育・保育職員1人当たりの園児数の推移

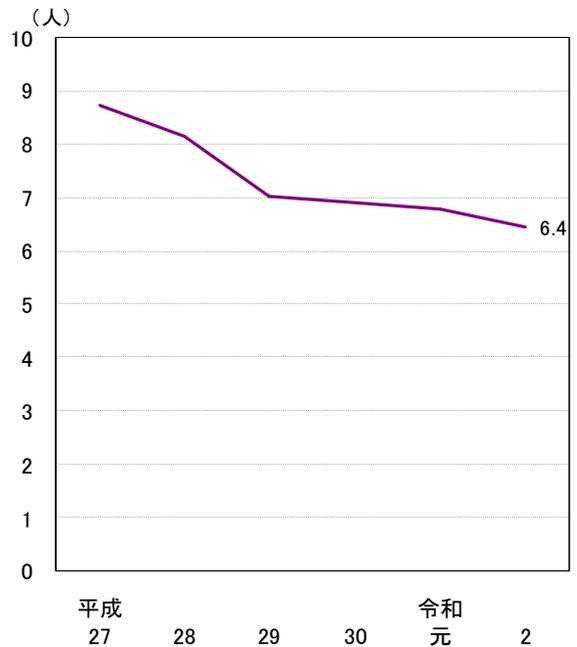


表10 教育・保育職員数(本務者)

年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
令和元年度	4,651	237	4,414	955	3,696
令和2年度	5,252	264	4,988	1,024	4,228

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教育・保育職員数に 占める女性職員の割合	教育・保育職員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
令和元年度	94.9	6.8	7.5	6.6
令和2年度	95.0	6.4	7.2	6.3

### 3 小学校

#### (1) 学校数(表 11、図 7)

- ・ 学校数は 509 校（本校 504 校、分校 5 校）で、前年度に比べ 1 校増加した。
- ・ 設置者別にみると、国立 2 校、公立 502 校、私立 5 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 330 校で、前年度に比べ 6 校増加した。

表 11 学校数 (単位：校)

年度	計	うち特別支援学級のある学校		国立	公立	私立
		うち分校	うち特別支援学級のある学校			
令和元年度	508	5	324	2	502	4
令和2年度	509	5	330	2	502	5

#### (2) 学級数(表 12)

- ・ 学級数は 7,600 学級で、前年度に比べ 29 学級減少した。
- ・ 複式学級数は 102 学級で、前年度に比べ 7 学級増加した。
- ・ 特別支援学級数は 925 学級で、前年度に比べ 70 学級増加し、学級数に占める割合は 12.2%となっている。

表 12 学級数 (単位：学級、%)

年度	計	うち特別支援学級		学級数に占める特別支援学級の割合
		うち複式学級	うち特別支援学級	
令和元年度	7,629	95	855	11.2
令和2年度	7,600	102	925	12.2

#### (3) 児童数(表 13、図 7、図 8、図 9)

- ・ 児童数は 187,254 人(男 95,817 人、女 91,437 人)で、前年度に比べ 3,048 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,025 人、公立 184,618 人、私立 1,611 人となっている。
- ・ 令和元年度間の帰国児童数は 275 人で、前年度間に比べ 51 人増加した。
- ・ 外国人児童数は 3,794 人で、前年度に比べ 250 人増加し、児童数に占める割合は 2.0%となっている。
- ・ 1 学級当たりの児童数は 24.6 人(全国 23.1 人)で、前年度に比べ 0.3 人減少した。

図 7 学校数、児童数及び教員数の推移

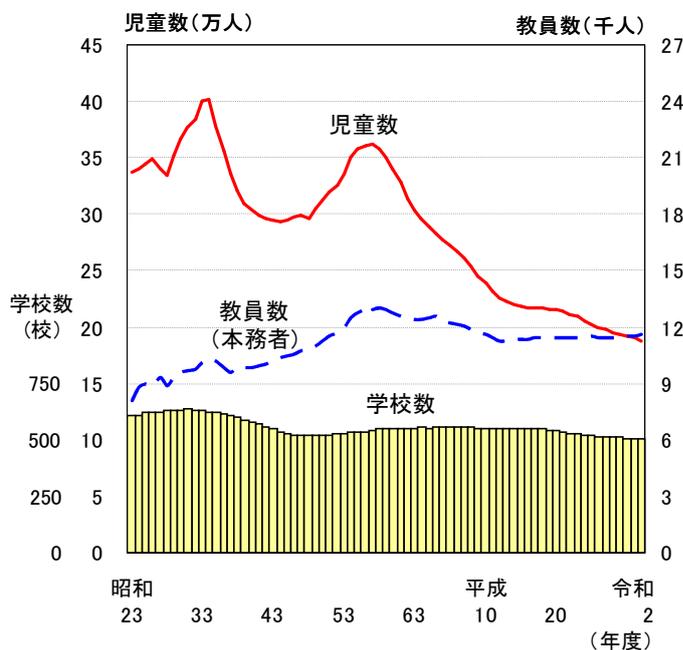


図 8 帰国児童数及び外国人児童数の推移

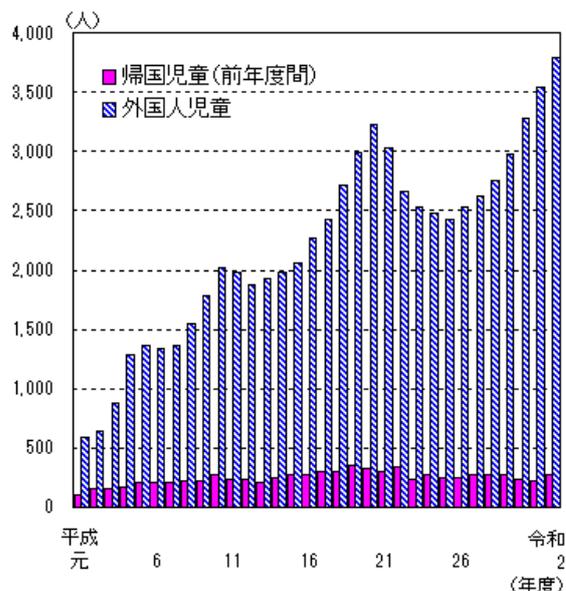


表 13 児童数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
令和元年度	190,302	97,360	92,942	30,378
令和2年度	187,254	95,817	91,437	29,896

(つづき)

年度	(学年別)			
	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年
令和元年度	31,067	31,699	31,753	32,295
令和2年度	30,435	31,142	31,682	31,771

(つづき)

年度	(学年別)	(設置者別)		
	6 学年	国立	公立	私立
令和元年度	33,110	1,015	187,793	1,494
令和2年度	32,328	1,025	184,618	1,611

(つづき)

(単位：人、%)

年度	帰国児童	外国人児童	児童数に占める外国人児童の割合	1 学級当たり児童数
令和元年度	224	3,544	1.9	24.9
令和2年度	275	3,794	2.0	24.6

\* 帰国児童は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童をいう。

(4) 教員数(本務者)(表14、図7)

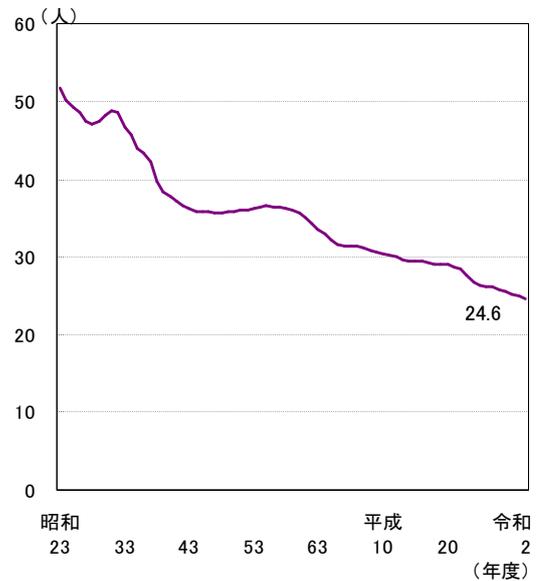
- ・ 教員数は11,564人(男4,785人、女6,779人)で、前年度に比べ43人増加した。
- ・ 女性教員の占める割合は58.6%(全国62.3%)で、前年度に比べ0.1ポイント低下した。
- ・ 教員1人当たりの児童数は16.2人(全国14.9人)で、前年度に比べ0.3人減少した。設置者別にみると、公立16.2人、私立12.9人となっている。

表 14 教員数(本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める女性教員の割合	教員1人当たり児童数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
令和元年度	11,521	4,754	6,767	44	11,367	110	58.7	16.5	16.5	13.6
令和2年度	11,564	4,785	6,779	44	11,395	125	58.6	16.2	16.2	12.9

図 9 1 学級当たりの児童数の推移



## 4 中学校

### (1) 学校数(表 15、図 10)

- ・ 学校数は 293 校(本校 292 校、分校 1 校)で、前年度に比べ 1 校減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 3 校、公立 262 校、私立 28 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 188 校で、前年度と同数であった。

表 15 学校数 (単位:校)

年度	計	うち分校		国立	公立	私立
		うち特別支援学級のある学校	なし			
令和元年度	294	1	188	3	263	28
令和2年度	293	1	188	3	262	28

### (2) 学級数(表 16)

- ・ 学級数は 3,591 学級で、前年度に比べ 7 学級減少した。
- ・ 特別支援学級数は 460 学級で、前年度に比べ 14 学級増加し、学級数に占める割合は 12.8%となっている。

表 16 学級数 (単位:学級、%)

年度	計	うち特別支援学級	
		学級数に占める特別支援学級の割合	特別支援学級の割合
令和元年度	3,598	446	12.4
令和2年度	3,591	460	12.8

### (3) 生徒数(表 17、図 10、図 11、図 12)

- ・ 生徒数は 97,950 人(男 49,969 人、女 47,981 人)で、前年度に比べ 193 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,070 人、公立 91,755 人、私立 5,125 人となっている。
- ・ 令和元年度間の帰国生徒数は 131 人で、前年度間に比べ 35 人増加した。
- ・ 外国人生徒数は 1,682 人で、前年度に比べ 72 人増加し、生徒数に占める割合は 1.7%となっている。
- ・ 1 学級当たりの生徒数は 27.3 人(全国 27.1 人)で、前年度と同数であった。

図 10 学校数、生徒数及び教員数の推移

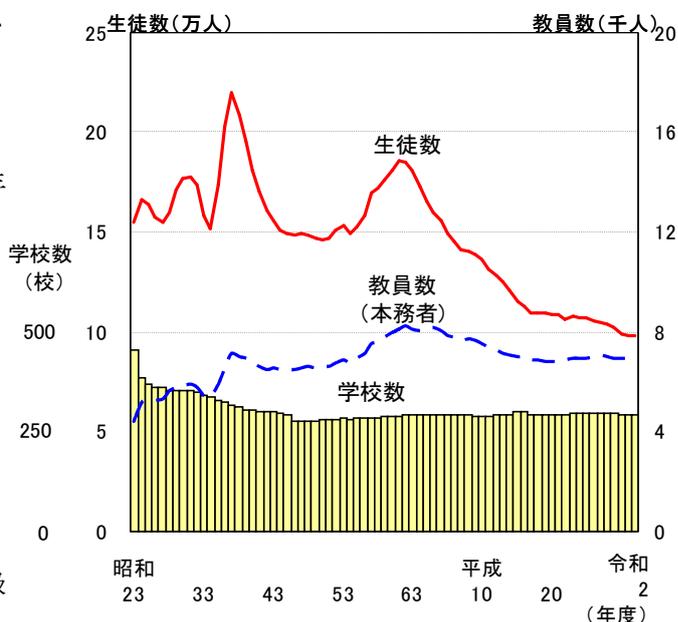


図 11 帰国生徒数及び外国人生徒数の推移

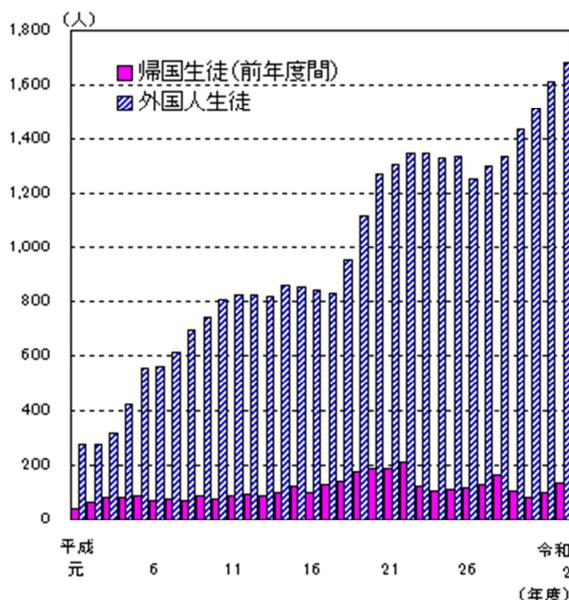


表 17 生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
令和元年度	98,143	50,253	47,890	32,727
令和2年度	97,950	49,969	47,981	33,146

(つづき)

年度	(学年別)		(設置者別)	
	2 学年	3 学年	国立	公立
令和元年度	32,037	33,379	1,114	91,871
令和2年度	32,736	32,068	1,070	91,755

(つづき)

年度	(設置者別)	帰国 生徒	外国人 生徒	生徒数に占める 外国人生徒の割合
	私立			
令和元年度	5,158	96	1,610	1.6
令和2年度	5,125	131	1,682	1.7

(つづき) (単位:人、%)

年度	1 学級当たり 生徒数
令和元年度	27.3
令和2年度	27.3

\* 帰国生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 教員数 (本務者) (表 18、図 10)

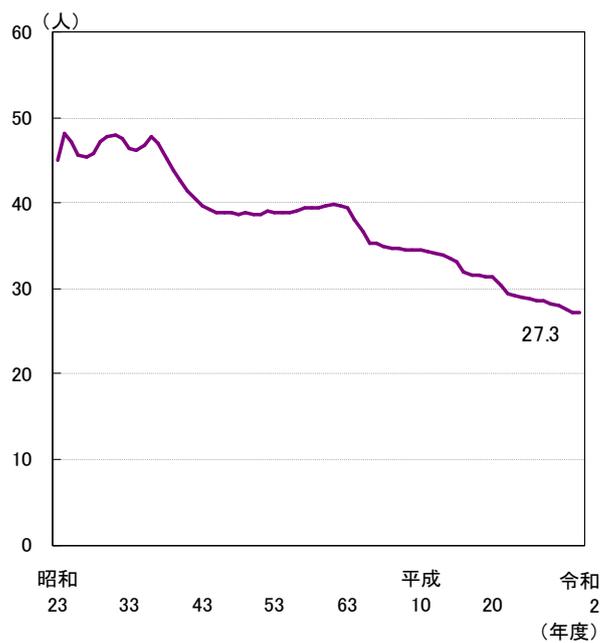
- ・ 教員数は6,937人(男4,217人、女2,720人)で、前年度に比べ11人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は39.2%(全国43.7%)で、前年度に比べ0.4ポイント上昇した。
- ・ 教員1人当たりの生徒数は14.1人(全国13.0人)で、前年度と同数であった。設置者別にみると、公立14.1人、私立13.6人となっている。

表 18 教員数 (本務者)

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり生徒数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
令和元年度	6,948	4,253	2,695	55	6,519	374	38.8	14.1	14.1	13.8
令和2年度	6,937	4,217	2,720	57	6,503	377	39.2	14.1	14.1	13.6

図 12 1 学級当たりの生徒数の推移



## 5 義務教育学校

### (1) 学校数(表 19)

- ・ 学校数は1校(本校のみ)で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別としては公立学校であり、特別支援学級を置いている。

### (2) 学級数(表 19)

- ・ 学級数は11学級で、前年度と同数であった。
- ・ 特別支援学級数は2学級で、前年度と同数であった。学級数に占める割合は18.2%となっている。

表 19 学校数及び学級数

(単位：校、学級、%)

年度	学校数			(設置者別)			学級数			学級数に占める 特別支援学級の 割合
	計	うち分 校	うち特別 支援学級 のある学級	国立	公立	私立	計	うち 複式学級	うち特別 支援学級	
令和元年度	1	-	1	-	1	-	11	-	2	18.2
令和2年度	1	-	1	-	1	-	11	-	2	18.2

### (3) 児童生徒数(表 20)

- ・ 児童生徒数は117人(男62人、女55人)で、前年度に比べ9人減少した。
- ・ 1学級当たりの児童生徒数は10.6人(全国20.9人)で、前年度に比べ0.9人減少した。

表 20 児童生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)					
		男	女	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
令和元年度	126	66	60	14	12	9	10	23	12
令和2年度	117	62	55	11	14	11	9	9	23

(つづき)

(単位：人)

年度	(学年別)			(設置者別)			帰国 児童生徒	外国人 児童生徒	1学級当たり 児童生徒数
	7学年	8学年	9学年	国立	公立	私立			
令和元年度	16	12	18	-	126	-	-	-	11.5
令和2年度	12	16	12	-	117	-	-	-	10.6

\*帰国児童生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童生徒をいう。

### (4) 教員数(本務者)(表 21)

- ・ 教員数は21人(男13人、女8人)で、前年度に比べ2人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は38.1%(全国53.5%)で、前年度に比べ9.7ポイント低下した。
- ・ 教員1人当たりの児童生徒数は5.6人(全国11.1人)で、前年度に比べ0.1人増加した。

表 21 教員数(本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり 児童生徒数
		男	女	国立	公立	私立		
令和元年度	23	12	11	-	23	-	47.8	5.5
令和2年度	21	13	8	-	21	-	38.1	5.6

## 6 高等学校

### (全日制・定時制)

#### (1) 学校数(表 22、図 13)

- 学校数は138校(本校133校、分校5校)で、前年度と同数であった。
- 設置者別にみると、公立95校(本校90校、分校5校)、私立43校(本校のみ)となっている。
- 課程別にみると、全日制課程のみを置く学校が117校、定時制課程のみを置く学校が2校、全日制・定時制の両課程を併置している学校が19校となっている。

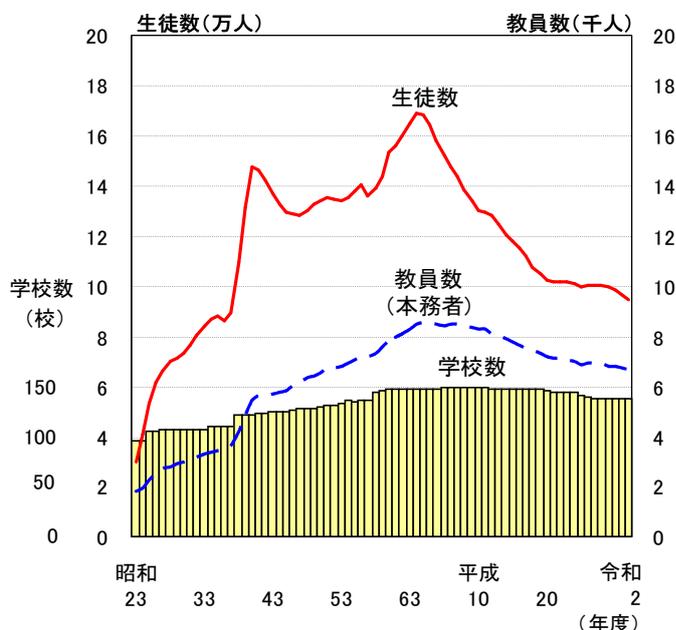
表 22 学校数

年度	計	うち分校	(設置者別)			
			公立	うち分校	私立	うち分校
令和元年度	138	5	95	5	43	-
令和2年度	138	5	95	5	43	-

(つづき) (単位：校)

年度	(課程別)		
	全日制のみ	定時制のみ	全日制・定時制併置
令和元年度	117	2	19
令和2年度	117	2	19

図 13 学校数、生徒数及び教員数の推移



#### (2) 小学科数(本科)(表 23)

- 小学科数は、全日制253学科、定時制21学科、計274学科となっている。
- 学科別にみると、普通科が120学科で最も多く、次いで、工業科53学科、商業科26学科、農業科19学科の順となっている。

表 23 小学科数(本科)

(単位：学科)

年度	計	(課程別)		(学科別)								
		全日制	定時制	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	総合学科	その他
令和元年度	281	260	21	121	19	56	28	4	4	6	10	33
令和2年度	274	253	21	120	19	53	26	4	3	6	10	33

\* 小学科数は生徒が在籍している学科の数である。

#### (3) 生徒数(表 24、表 25、図 13、図 14)

- 生徒数は94,652人(男48,860人、女45,792人)で、前年度に比べ2,613人減少した。
- 設置者別にみると、公立63,387人、私立31,265人となっている。
- 全生徒数のうち本科の生徒数は94,621人で、前年度に比べ2,165人減少した。また、専攻科の生徒数は31人で、前年度に比べ2人増加した。
- 本科の生徒数のうち、全日制課程の生徒数は91,732人で、前年度に比べ2,180人減少し、本科の生徒数に占める割合は96.9%となっている。

- ・ 本科の生徒数のうち、定時制課程の生徒数は2,889人で、前年度に比べ15人増加した。
- ・ 本科の生徒数を学科別にみると、普通科が64,309人(全体の68.0%)で最も多く、次いで、商業科7,967人(同8.4%)、工業科6,692人(同7.1%)、総合学科5,504人(同5.8%)の順となっている。
- ・ 令和元年度間の帰国生徒数(本科)は45人(公立26人、私立19人)で、前年度間に比べ10人増加した。
- ・ 外国人生徒数は1,106人(公立734人、私立372人)で、前年度に比べ14人増加し、全生徒数に占める割合は1.2%となっている。

図14 学科別生徒数(本科)

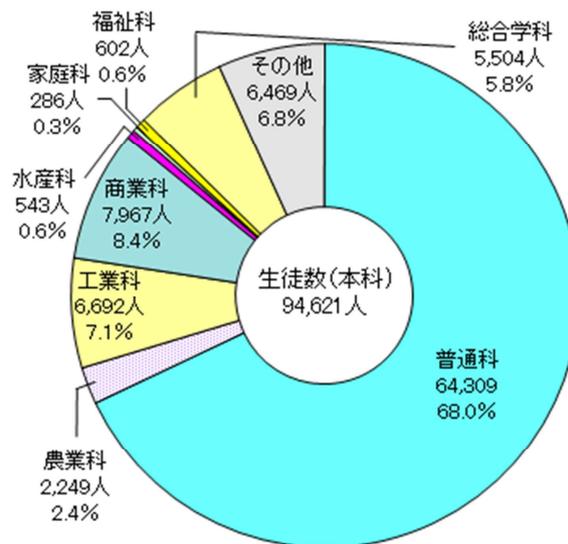


表24 生徒数

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		(本科)			(専攻科)	本科生徒数のうち、 全日制課程の生徒の割合
		男	女	公立	私立	計	全日制	定時制	全日制	
令和元年度	96,815	49,857	46,958	65,571	31,244	96,786	93,912	2,874	29	97.0
令和2年度	94,652	48,860	45,792	63,387	31,265	94,621	91,732	2,889	31	96.9

表25 帰国生徒数(本科)及び外国人生徒数(単位:人、%)

年度	帰国生徒			外国人生徒			全生徒数に占める 外国人生徒の割合
	計	公立	私立	計	公立	私立	
令和元年度	35	17	18	1,092	727	365	1.1
令和2年度	45	26	19	1,106	734	372	1.2

\* 帰国生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 入学者数(本科)(表26)

- ・ 本科の入学者数は31,346人(全日制課程30,480人、定時制課程866人)で、前年度に比べ560人減少した。
- ・ 入学定員数に対する入学者の割合は、公立93.3%、私立89.9%となっている。
- ・ 入学志願者数に対する入学者の割合は、公立92.7%、私立37.3%となっている。

表26 入学者数、入学定員数及び入学志願者数(本科)

年度	入学者 計	(課程別)		(設置者別)		入学定員		入学定員数に対する入学者数の割合	
		全日制	定時制	公立	私立	公立	私立	公立	私立
令和元年度	31,906	31,050	856	21,511	10,395	22,344	12,105	96.3	85.9
令和2年度	31,346	30,480	866	20,369	10,977	21,840	12,210	93.3	89.9

(つづき)

(単位:人、%)

年度	入学志願者		入学志願者数に対する入学者数の割合	
	公立	私立	公立	私立
令和元年度	23,044	29,950	93.3	34.7
令和2年度	21,978	29,450	92.7	37.3

(5) 教員数（本務者）（表 27、図 13、図 15）

- ・ 教員数は 6,663 人（男 4,642 人、女 2,021 人）で、前年度に比べ 84 人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は 30.3%（全国 32.5%）で、前年度に比べ 0.1 ポイント上昇した。
- ・ 教員 1 人当たりの生徒数は 14.2 人（全国 13.5 人）で、前年度に比べ 0.1 人減少した。設置者別にみると、公立 13.3 人、私立 16.4 人となっている。

表 27 教員数（本務者）

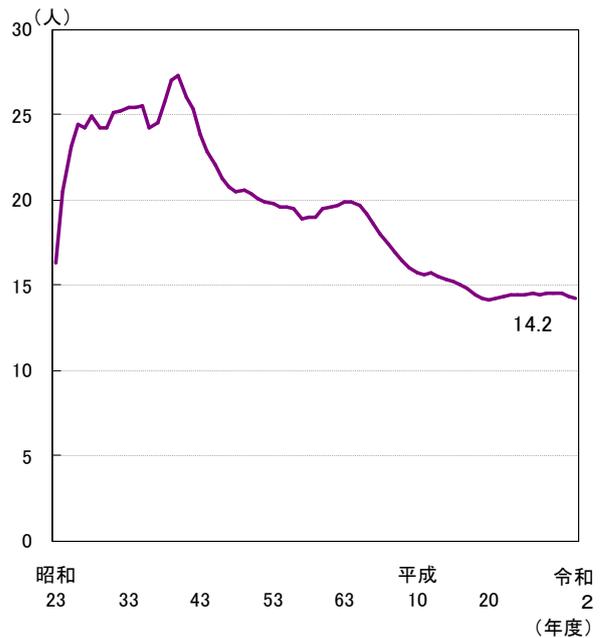
年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
令和元年度	6,747	4,707	2,040	4,862	1,885
令和2年度	6,663	4,642	2,021	4,752	1,911

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教員数に占める女性教員の割合	教員 1 人当たり生徒数		
		計	公立	私立
令和元年度	30.2	14.3	13.5	16.6
令和2年度	30.3	14.2	13.3	16.4

図 15 本務教員 1 人当たりの生徒数の推移



(通信制)

(1) 学校数(表 28)

- ・ 学校数は 2 校（うち定時制と併置 1 校）で、前年度と同数であった。

(2) 生徒数(表 28、図 16)

- ・ 生徒数は 2,210 人（男 1,002 人、女 1,208 人）で、前年度に比べ 15 人増加した。
- ・ 年齢別にみると、10 歳代が全体の 75.8% を占め最も多く、次いで、20 歳代が 17.0%、30 歳代が 4.6% の順となっている。

(3) 教員数（本務者）（表 28）

- ・ 教員数は 72 人（男 45 人、女 27 人）で、前年度と同数であった。

図 16 年齢別生徒数

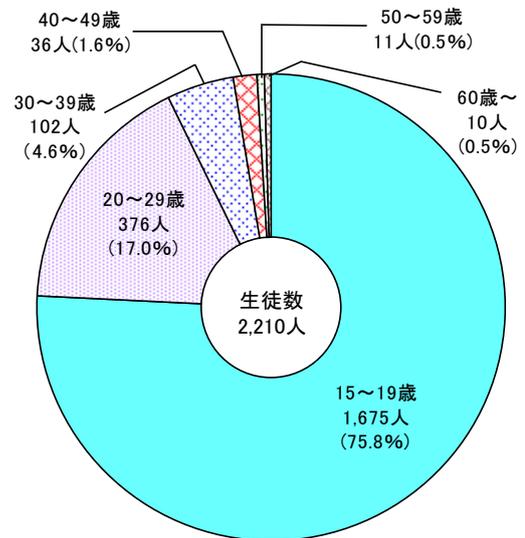


表 28 学校数、生徒数及び教員数（本務者）

(単位：校、人)

年度	学校			生徒				教員					
	計	公立	私立	計	(男女別)		(設置者別)		計	(男女別)		(設置者別)	
					男	女	公立	私立		男	女	公立	私立
令和元年度	2	1	1	2,195	1,014	1,181	1,303	892	72	47	25	41	31
令和2年度	2	1	1	2,210	1,002	1,208	1,328	882	72	45	27	40	32

## 7 特別支援学校

### (1) 学校数(表 29、図 17)

- 学校数は 39 校で、前年度と同数であった。

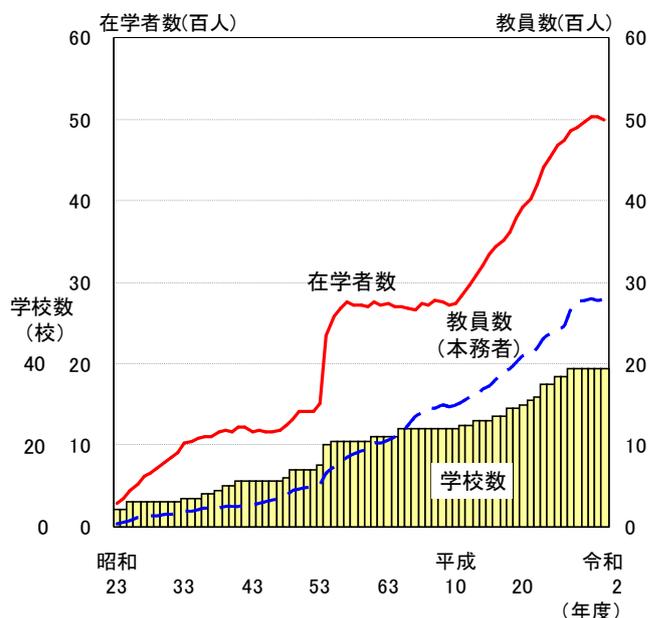
### (2) 学級数(表 29)

- 学級数は 1,251 学級で、前年度に比べ 18 学級減少した。

表 29 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

年度	学校計	学級				
		計	幼稚部	小学部	中学部	高等部
令和元年度	39	1,269	11	576	318	364
令和2年度	39	1,251	12	571	302	366

図 17 学校数、在学者数及び教員数の推移



### (3) 在学者数(表 30、図 17、図 18)

- 在学者数は 4,998 人(男 3,291 人、女 1,707 人)で、前年度に比べ 46 人減少した。

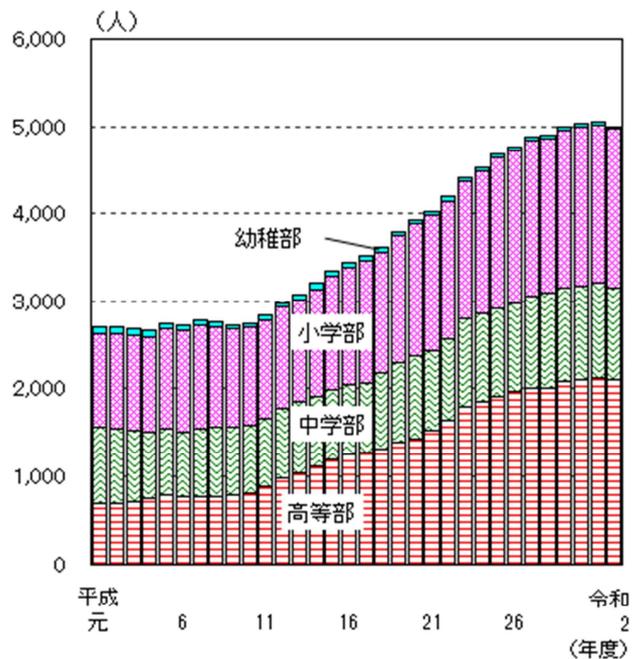
表 30 在学者数

年度	計	(男女別)		(部別)	
		男	女	幼稚部	小学部
令和元年度	5,044	3,316	1,728	32	1,804
令和2年度	4,998	3,291	1,707	35	1,817

(つづき) (単位：人)

年度	(部別)	
	中学部	高等部
令和元年度	1,077	2,131
令和2年度	1,035	2,111

図 18 在学者数の推移(幼・小・中・高等部別)



### (4) 教員数(本務者)(表 31、図 17)

- 教員数は 2,795 人(男 992 人、女 1,803 人)で、前年度に比べ 17 人増加した。

表 31 教員数(本務者) (単位：人)

年度	計	男	女
令和元年度	2,778	1,002	1,776
令和2年度	2,795	992	1,803

## 8 専修学校

### (1) 学校数(表 32、図 19)

- ・ 学校数は 91 校で、前年度に比べ 1 校増加した。
- ・ 設置者別にみると、公立 10 校、私立 81 校となっている。

表 32 学校数 (単位：校)

年度	計	公立	私立
令和元年度	90	10	80
令和2年度	91	10	81

### (2) 学科数(表 33)

- ・ 学科数は、高等課程 18 学科、専門課程 216 学科、一般課程 8 学科、計 242 学科となっている。
- ・ 分野別にみると、医療関係が 55 学科で最も多く、次いで、文化・教養関係 46 学科、商業実務関係 45 学科、衛生関係 32 学科、工業関係 31 学科、服飾・家政関係 14 学科の順となっている。
- ・ 修業年限別にみると、1 年～1 年 11 か月が 36 学科、2 年～2 年 11 か月が 111 学科、3 年以上が 95 学科となっている。
- ・ 昼夜別にみると、昼の課程が 233 学科、夜及び昼夜の課程が 9 学科となっている。

表 33 学科数

年度	計	(課程別)			(分野別)								
		高等課程	専門課程	一般課程	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養	
令和元年度	253	18	227	8	38	6	56	34	14	46	14	45	
令和2年度	242	18	216	8	31	6	55	32	13	45	14	46	

(つづき)

(単位：学科)

年度	(修業年限別)			(昼夜別)	
	1年～1年11か月	2年～2年11か月	3年以上	昼	夜及び昼夜
令和元年度	40	115	98	242	11
令和2年度	36	111	95	233	9

### (3) 生徒数(表 34、図 19、図 20、図 21)

- ・ 生徒数は 14,222 人(男 6,283 人、女 7,939 人)で、前年度に比べ 238 人増加した。
- ・ 課程別にみると、高等課程 1,340 人、専門課程 12,528 人、一般課程 354 人となっている。
- ・ 学科別にみると、医療関係が最も多く 4,437 人で、次いで、商業実務関係 2,749 人、文化・教養関係 2,352 人、工業関係 2,139 人、衛生関係 1,381 人の順となっている。

表 34 生徒数

(単位：人)

年度	計	(男女別)		(課程別)		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
令和元年度	13,984	6,314	7,670	1,318	12,238	428
令和2年度	14,222	6,283	7,939	1,340	12,528	354

図 19 学校数、生徒数及び教員数の推移

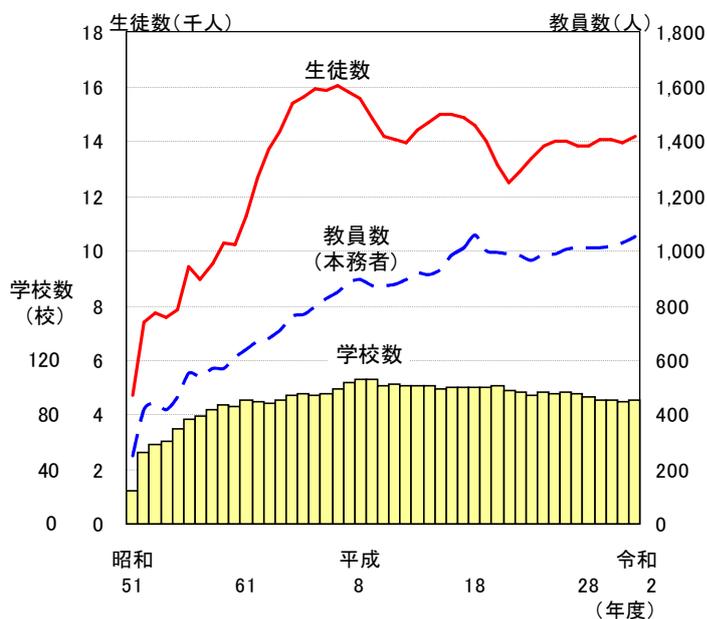


図 20 学科別生徒数

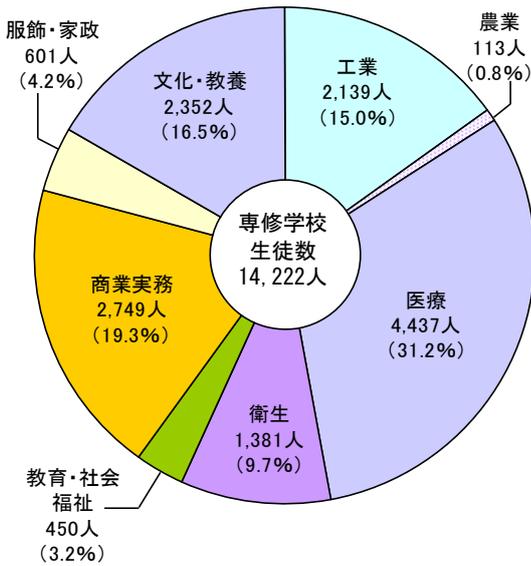
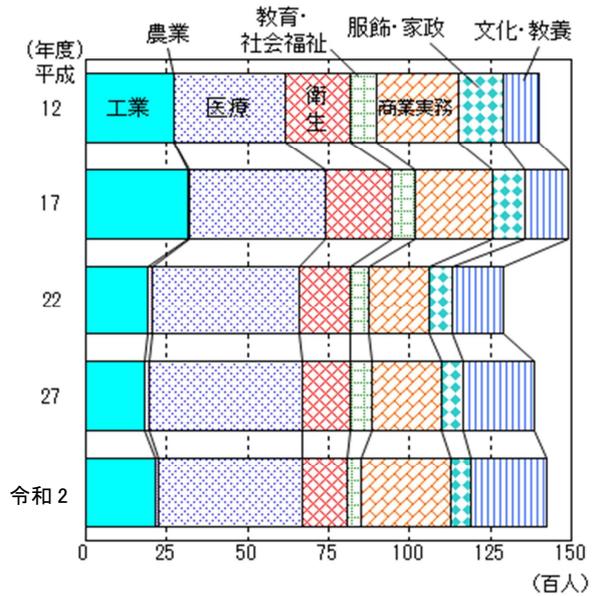


図 21 学科別生徒数の推移



(4) 入学者数 (春期) (表 35、図 22)

- 令和 2 年 4 月 1 日から令和 2 年 5 月 1 日までの入学者数は 6,412 人 (高等課程 488 人、専門課程 5,596 人、一般課程 328 人) で、前年度間に比べ 49 人増加した。
- 春期の入学定員数に対する入学者の割合は、70.4%となっている。

図 22 入学定員数に対する入学者の割合 (春期) の推移

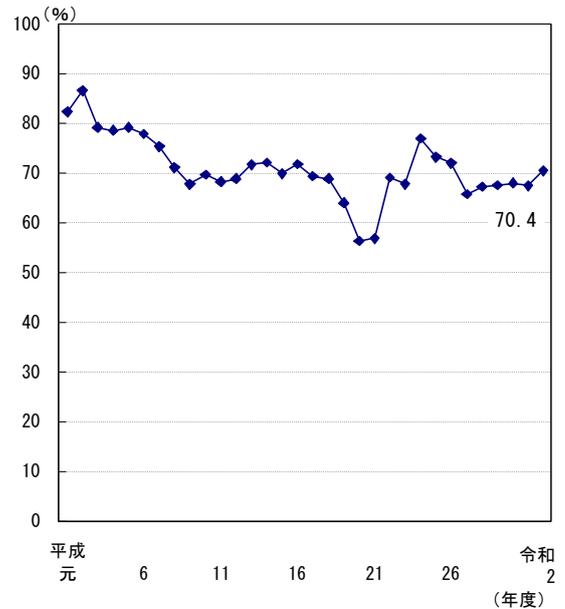


表 35 入学者数及び入学定員数 (春期)

(単位: 人、%)

年度	入学者(春期)				入学定員 (春期)	入学定員数に 対する入学者の割合
	計	高等課程	専門課程	一般課程		
令和元年度	6,363	488	5,472	403	9,436	67.4
令和2年度	6,412	488	5,596	328	9,105	70.4

(5) 卒業者数(表 36)

- 令和元年度間の卒業者数は 5,489 人 (高等課程 369 人、専門課程 4,762 人、一般課程 358 人) で、前年度間に比べ 41 人減少した。

表 36 卒業者数 (単位: 人)

年度	計	高等課程	専門課程	一般課程
平成30年度間	5,530	389	4,677	464
令和元年度間	5,489	369	4,762	358

(6) 教員数(表 37、図 19)

- ・ 教員数は、本務者 1,053 人(男 503 人、女 550 人)、兼務者 2,908 人(男 1,613 人、女 1,295 人)で、前年度に比べ、本務者は 24 人増加し、兼務者は 62 人減少した。

表 37 教員数

(単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
令和元年度	1,029	500	529	2,970	1,661	1,309
令和2年度	1,053	503	550	2,908	1,613	1,295

## 9 各種学校

### (1) 学校数(表 38、図 23)

- 学校数は 26 校 (私立のみ) で、前年度と同数であった。

### (2) 課程数(表 38)

- 課程数は、衛生関係 1 課程、商業実務関係 10 課程、家政関係 4 課程、文化・教養関係 9 課程、その他 11 課程、計 35 課程となっている。

表 38 学校数及び課程数

年度	学校計	課程計	(分野別)	
			衛生	商業実務
令和元年度	26	36	1	10
令和2年度	26	35	1	10

(つづき) (単位：校、課程)

年度	(分野別)		
	家政	文化・教養	その他
令和元年度	4	10	11
令和2年度	4	9	11

### (3) 生徒数(表 39、図 23、図 24)

- 生徒数は 1,415 人 (男 704 人、女 711 人) で、前年度に比べ 180 人減少した。
- 課程別にみると、文化・教養関係が 496 人で最も多く、次いで、商業実務関係 287 人の順となっている。

表 39 生徒数 (単位：人)

年度	計	男	女
令和元年度	1,595	785	810
令和2年度	1,415	704	711

### (4) 入学者数(表 40)

- 令和2年4月1日から令和2年5月1日までの入学者数は 238 人 (男 116 人、女 122 人) で、前年度間に比べ 102 人減少した。

表 40 入学者数 (単位：人)

年度	計	男	女
令和元年度	340	168	172
令和2年度	238	116	122

図 23 学校数、生徒数及び教員数の推移

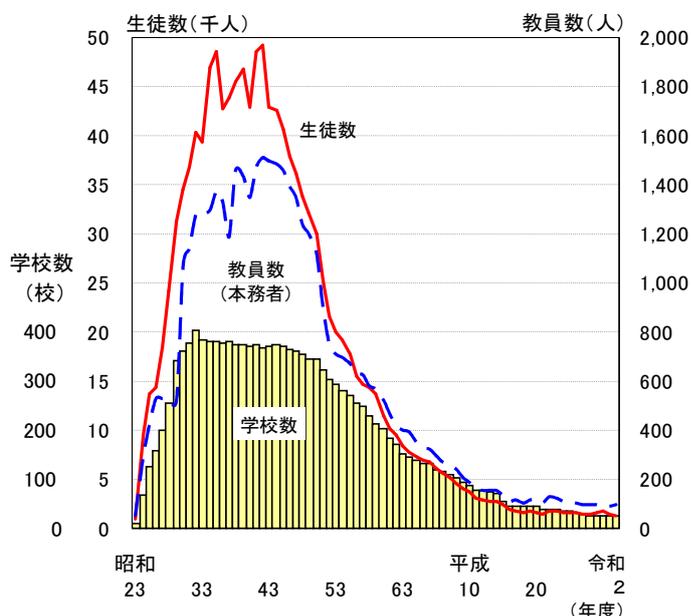
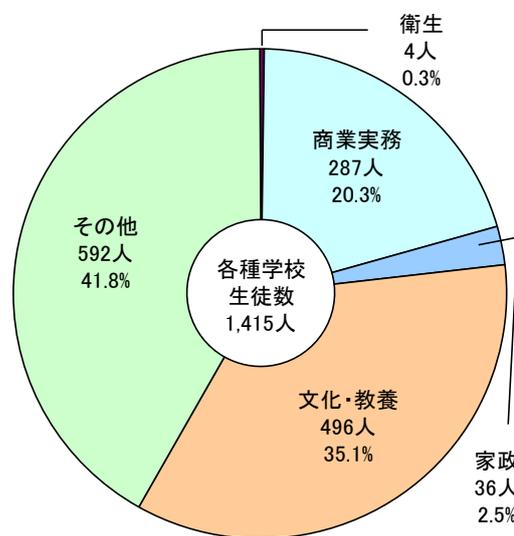


図 24 学科別生徒数



(5) 卒業者数(表 41)

- ・ 令和元年度間の卒業者数は 573 人（男 293 人、女 280 人）で、前年度間に比べ 79 人減少した。

表 41 卒業者数 (単位：人)

年度	計	男	女
平成 30 年度間	652	358	294
令和元年度間	573	293	280

(6) 教員数(表 42、図 23)

- ・ 教員数は、本務者 100 人（男 29 人、女 71 人）、兼務者 108 人（男 20 人、女 88 人）で、前年度に比べ、本務者は 5 人増加し、兼務者は 10 人増加した。

表 42 教員数 (単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
令和元年度	95	29	66	98	23	75
令和 2 年度	100	29	71	108	20	88

# [卒業後の状況調査]

## 1 中学校卒業後の状況

### (1) 進路別卒業生数(表 43、表 44、表 45、図 25)

- 令和2年3月の卒業生数は33,378人(男17,175人、女16,203人)で、前年に比べ466人減少した。
- 高等学校等進学者数は32,870人(男16,844人、女16,026人)で、前年に比べ458人減少した。
- 専修学校及び各種学校への進学・入学者数は80人(男46人、女34人)で、前年に比べ8人減少した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は8人(男7人、女1人)で、前年に比べ16人減少した。
- 就職者数は、97人(男79人、女18人)で、前年に比べ10人減少した。なお、就職者数には、進学・入学しながら就職した者12人(男10人、女2人)を含んでいる。

### (2) 高等学校等進学率(表 43、図 25)

- 高等学校等進学率は98.5%(全国98.8%)で、前年と同率であった。男子の進学率は98.1%、女子は98.9%で、前年に比べ男子は0.1ポイント低下し、女子は0.1ポイント上昇した。

### (3) 卒業生に占める就職者の割合(表 45、図 25)

- 卒業生に占める就職者の割合は0.3%(全国0.2%)で、前年と同率であった。

図 25 中学校卒業生数、高等学校等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移

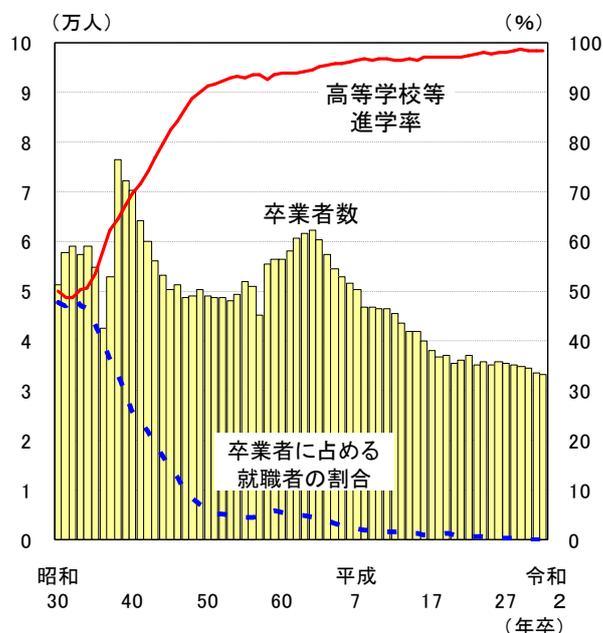


表 43 進路別卒業生数及び高等学校等進学率

年月	卒業生			高等学校等進学者(A)			専修学校(高等課程)進学者(B)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	33,844	17,318	16,526	33,328	17,001	16,327	75	48	27
令和2年3月	33,378	17,175	16,203	32,870	16,844	16,026	71	40	31

(つづき)

年月	専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者等(E) (左記A~Dを除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	13	5	8	24	20	4	98	71	27
令和2年3月	9	6	3	8	7	1	89	72	17

(つづき)

(単位:人、%)

年月	左記以外の者			不詳・死亡			(再掲) 左記A~Dのうち就職している者			高等学校等進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	305	172	133	1	1	-	13	13	-	98.5	98.2	98.8
令和2年3月	326	202	124	5	4	1	12	10	2	98.5	98.1	98.9

表 44 表 43 就職者等 (E) の内訳

年月	(内訳)															(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者		
	就職者等計			自営業主等(A)			常用労働者						臨時労働者(D)					
							無期雇用労働者(B)			有期雇用労働者(C)								
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
平成31年3月	98	71	27	6	4	2	79	57	22	11	8	3	2	2	-	9	6	3
令和2年3月	89	72	17	8	8	-	68	57	11	11	6	5	2	1	1	9	4	5

表 45 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表43(再掲)A~Dのうち就職している者			うち、表44(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者			卒業者に占める就職者の割合		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	107	80	27	13	13	-	9	6	3	0.3	0.5	0.2
令和2年3月	97	79	18	12	10	2	9	4	5	0.3	0.5	0.1

\* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

- ・ 卒業者のうち、表43「左記A~Dのうち就職している者」並びに表44「自営業主等(A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者(B)」、及び「(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

## 2 義務教育学校卒業後の状況

### (1) 進路別卒業生数(表 46)

- ・ 令和2年3月の卒業生数は18人(男10人、女8人)であった。
- ・ 高等学校等進学者数は17人(男10人、女7人)であった。

### (2) 高等学校等進学率(表 46)

- ・ 高等学校等進学率は94.4%(全国98.5%)で、男子の進学率は100.0%、女子は87.5%であった。

表 46 進路別卒業生数及び高等学校等進学率

年月	卒業生			高等学校等 進学者(A)			専修学校(高等課程) 進学者(B)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	20	9	11	19	9	10	-	-	-
令和2年3月	18	10	8	17	10	7	-	-	-

(つづき)

年月	専修学校(一般課程)等 入学者(C)			公共職業能力開発施設等 入学者(D)			就職者等(E) (左記A~Dを除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和2年3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(つづき)

(単位:人、%)

年月	左記以外の者			不詳・死亡			(再掲) 左記A~Dのうち就職している者			高等学校等 進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	1	-	1	-	-	-	-	-	-	95.0	100.0	90.9
令和2年3月	1	-	1	-	-	-	-	-	-	94.4	100.0	87.5

### 3 高等学校卒業後の状況

#### (全日制・定時制)

##### (1) 進路別卒業生数

(表 47、表 48、表 49、図 26、図 27)

- 令和 2 年 3 月の卒業生数（全日制課程・定時制課程）は 31,854 人（男 16,293 人、女 15,561 人）で、前年に比べ 309 人減少した。
- 大学等進学者数は 16,998 人（男 8,684 人、女 8,314 人）で、前年に比べ 270 人増加した。
- 専修学校（専門課程）進学者数は 5,260 人（男 2,083 人、女 3,177 人）で、前年に比べ 279 人減少した。
- 専修学校（一般課程）等入学者数は 1,061 人（男 508 人、女 553 人）で、前年に比べ 18 人減少した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は 109 人（男 100 人、女 9 人）で、前年に比べ 29 人減少した。
- 就職者数は、7,245 人（男 4,289 人、女 2,956 人）で、前年に比べ 154 人減少した。
- 大学等進学率は 53.4%（全国 55.8%）で、前年に比べ 1.4 ポイント上昇した。男子の進学率は 53.3%（全国 53.2%）、女子は 53.4%（全国 58.3%）で、前年に比べ男子は 1.7 ポイント、女子は 0.9 ポイント、それぞれ上昇した。
- 専修学校（専門課程）進学率は 16.5%（男 12.8%、女 20.4%）（全国 16.9%）で、前年に比べ 0.7 ポイント低下した。
- 卒業生に占める就職者の割合は 22.7%（男 26.3%、女 19.0%）（全国 17.4%）で、前年に比べ 0.3 ポイント低下した。

図 26 高等学校卒業生数、大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移

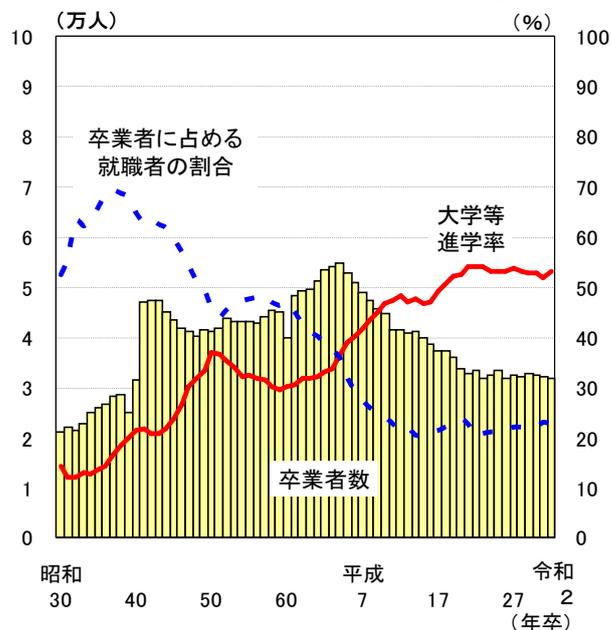


図 27 男女別大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移

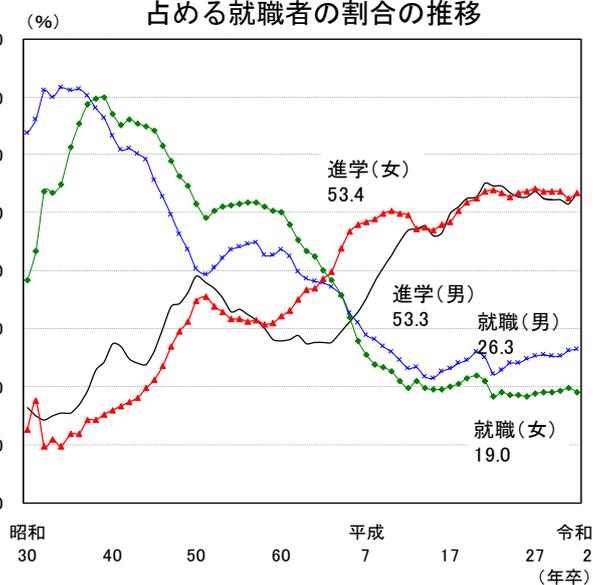


表 47 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進学者(A)			専修学校(専門課程)進学者(B)			専修学校(一般課程)等入学者(C)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 31 年 3 月	32,163	16,603	15,560	16,728	8,560	8,168	5,539	2,278	3,261	1,079	570	509
令和 2 年 3 月	31,854	16,293	15,561	16,998	8,684	8,314	5,260	2,083	3,177	1,061	508	553

(つづき)

年月	公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者等(E)(左記 A~D を除く)			左記以外の者			不詳・死亡		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 31 年 3 月	138	120	18	7,521	4,384	3,137	1,155	689	466	3	2	1
令和 2 年 3 月	109	100	9	7,360	4,339	3,021	1,061	576	485	5	3	2

(つづき)

(単位：人、%)

年月	(再掲)左記A～Dのうち就職している者			大学等進学率			専修学校(専門課程)進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	2	-	2	52.0	51.6	52.5	17.2	13.7	21.0
令和2年3月	-	-	-	53.4	53.3	53.4	16.5	12.8	20.4

表 48 表 47 就職者等(E)の内訳

年月	就職者等計			(内訳)													
				自営業主等(A)			常用労働者						臨時労働者(D)				
	計	男	女	計	男	女	無期雇用労働者(B)			有期雇用労働者(C)			計	男	女		
平成31年3月	7,521	4,384	3,137	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
令和2年3月	7,360	4,339	3,021	86	50	36	7,145	4,230	2,915	31	19	12	98	40	58		

(つづき)

(単位：人)

年月	(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者		
	計	男	女
平成31年3月	...	...	...
令和2年3月	14	9	5

表 49 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表47A～Dのうち就職している者			うち、表48(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者			卒業者に占める就職者の割合		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	7,399	4,347	3,052	2	-	2	...	...	...	23.0	26.2	19.6
令和2年3月	7,245	4,289	2,956	-	-	-	14	9	5	22.7	26.3	19.0

\* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

- 平成31年3月 卒業者のうち、表47「就職者等(E)」及び(再掲)「左記A～Dのうち就職している者」の占める割合。
- 令和2年3月 卒業者のうち、表47「左記A～Dのうち就職している者」並びに表48「自営業主等(A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者(B)」、及び「(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

## (2) 大学学部及び短期大学本科への進学者数(表50、図28)

- 大学等進学者のうち、大学学部及び短期大学本科への進学者数は16,970人で、前年に比べ265人増加した。
- 大学学部への進学者数は15,759人(男8,536人、女7,223人)で、前年に比べ278人増加し、卒業者に占める割合は49.5%となっている。

- 短期大学本科への進学者数は1,211人（男125人、女1,086人）で、前年に比べ13人減少し、卒業者に占める割合は3.8%となっている。
- 男子の大学学部への進学率は52.4%で、前年に比べ1.7ポイント上昇した。また、短期大学本科への進学率は0.8%で、前年に比べ0.1ポイント上昇した。
- 女子の大学学部への進学率は46.4%で、前年に比べ1.1ポイント上昇した。また、短期大学本科への進学率は7.0%で、前年に比べ0.1ポイント低下した。

図 28 男女別大学学部及び短期大学本科への進学率の推移

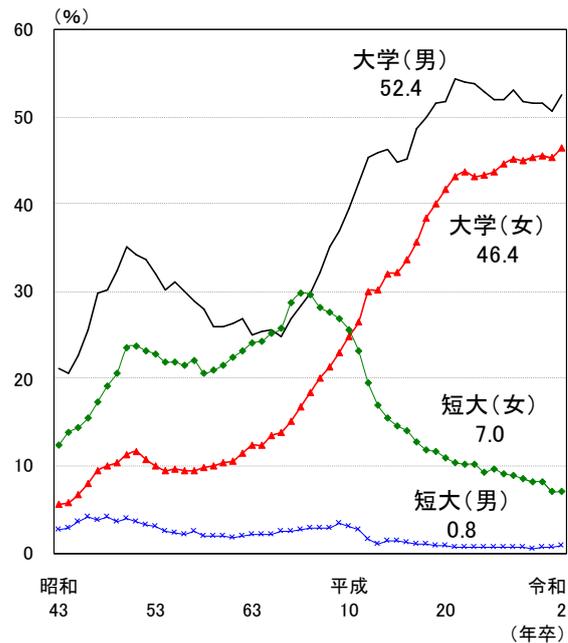


表 50 大学学部及び短期大学本科進学者数

(単位: 人、%)

年月	進学者計	大学学部						短期大学本科					
		進学者			進学率			進学者			進学率		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 31 年 3 月	16,705	15,481	8,426	7,055	48.1	50.7	45.3	1,224	117	1,107	3.8	0.7	7.1
令和 2 年 3 月	16,970	15,759	8,536	7,223	49.5	52.4	46.4	1,211	125	1,086	3.8	0.8	7.0

(3) 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数

(表 51、図 29)

- 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数は18,230人で、前年に比べ136人増加した。
- 大学学部への入学志願者数は16,999人（男9,333人、女7,666人）で、前年に比べ137人増加した。
- 短期大学本科への入学志願者数は1,231人（男129人、女1,102人）で、前年に比べ1人減少した。
- 大学学部への入学志願率は53.4%で、前年に比べ1.0ポイント上昇した。また、短期大学本科への入学志願率は3.9%で、前年に比べ0.1ポイント上昇した。

図 29 大学学部及び短期大学本科への入学志願率の推移

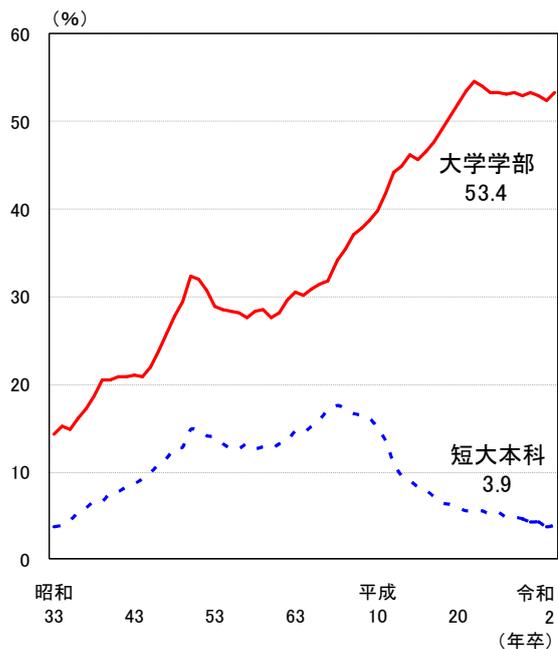


表 51 大学学部及び短期大学本科入学志願者数

年月	入学志願者計	大学学部		
		入学志願者		
		計	男	女
平成 31 年 3 月	18,094	16,862	9,364	7,498
令和 2 年 3 月	18,230	16,999	9,333	7,666

(つづき)

(単位：人、%)

年月	大学学部			短期大学本科			短期大学本科		
	入学志願率			入学志願者			入学志願率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成31年3月	52.4	56.4	48.2	1,232	118	1,114	3.8	0.7	7.2
令和2年3月	53.4	57.3	49.3	1,231	129	1,102	3.9	0.8	7.1

#### (4) 就職者の状況（産業別、職業別等）

(表 52、表 53、図 30、図 31)

- 産業別にみると、製造業が3,836人（全体の52.9%）で最も多く、次いで、卸売業、小売業618人（同8.5%）、建設業447人（同6.2%）、運輸業、郵便業381人（同5.3%）、公務365人（同5.0%）、医療、福祉340人（同4.7%）の順となっている。
- 職業別にみると、生産工程従事者が3,725人（全体の51.4%）で最も多く、次いで、事務従事者928人（同12.8%）、サービス職業従事者899人（同12.4%）、販売従事者447人（同6.2%）の順となっている。
- 都道府県別にみると、県外へ就職した者は663人（男437人、女226人）で、就職者数に占める割合は9.2%（全国19.4%）となっている。
- 県外就職者の都道府県別就職先は、愛知県が229人で最も多く、次いで、東京都180人、神奈川県116人の順となっている。

図 30 産業別就職者の内訳

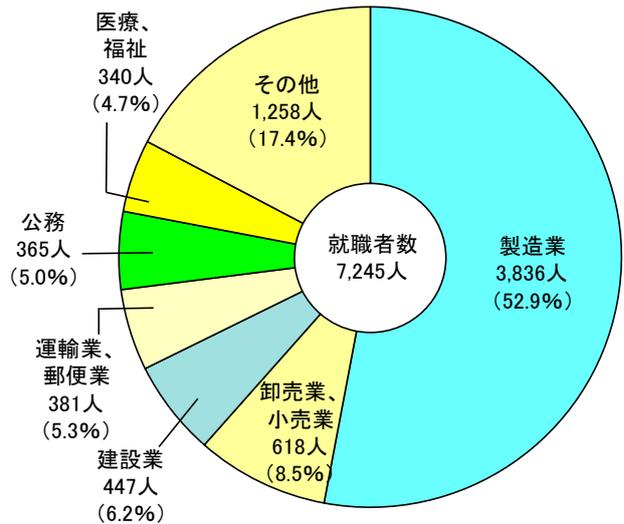


表 52 県内・県外別就職者数

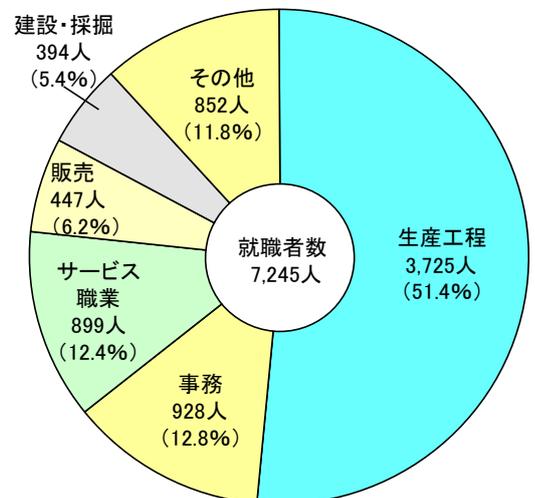
(単位：人、%)

年月	計	県内就職者			県外就職者			就職者数に占める 県外就職者の割合
		計	男	女	計	男	女	
平成31年3月	7,399	6,723	3,894	2,829	676	453	223	9.1
令和2年3月	7,245	6,582	3,852	2,730	663	437	226	9.2

表 53 県外就職先上位都道府県及び就職者数 (単位：人)

年月	1	2	3
平成31年3月	愛知県 248	東京都 180	神奈川県 117
令和2年3月	愛知県 229	東京都 180	神奈川県 116

図 31 職業別就職者の内訳



## (通信制)

### (1) 進路別卒業生数(表 54、表 55、表 56、図 32)

- 平成 30 年度間の卒業生数は 454 人(男 201 人、女 253 人)で、前年度間に比べ 1 人増加した。
- 進路別にみると、大学等進学者数が 54 人、専修学校(専門課程)進学者数 76 人、公共職業能力開発施設等入学者数 3 人となっている。また、就職者数は 113 人で、卒業生に占める就職者の割合は 24.9%となっている。

図 32 卒業生の進路別内訳

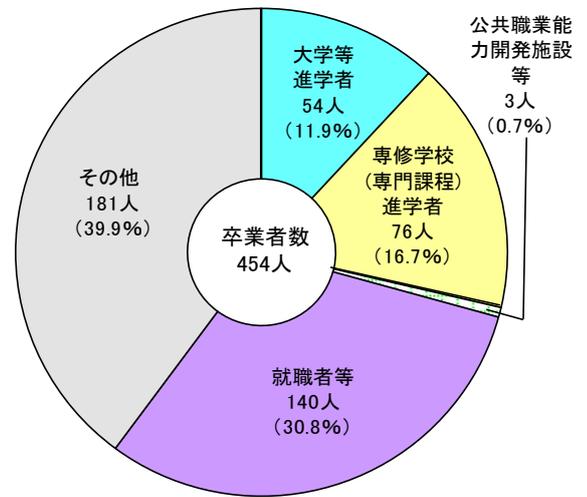


表 54 進路別卒業生数

年度	卒業生			大学等進学者(A)	専修学校(専門課程)進学者(B)
	計	男	女		
平成 30 年度間	453	190	263	64	75
令和元年度間	454	201	253	54	76

(つづき)

(単位:人、%)

年度	専修学校(一般課程)等入学者(C)	公共職業能力開発施設等入学者(D)	就職者等(E)(左記A~Dを除く)	左記以外の者	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dのうち就職している者	大学等進学率	専修学校(専門課程)進学率
平成 30 年度間	-	2	112	200	-	-	14.1	16.6
令和元年度間	-	3	140	181	-	2	11.9	16.7

表 55 表 54 就職者等(E)の内訳

(単位:人)

年度	就職者等計	(内訳)				(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者
		自営業主等(A)	常用労働者		臨時労働者(D)	
			無期雇用労働者(B)	有期雇用労働者(C)		
平成 30 年度間	112	...	...	...	...	...
令和元年度間	140	-	110	30	-	1

表 56 就職者数及び卒業生に占める就職者の割合 (単位:人、%)

年度	就職者	うち、表 55 (再掲)左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者		卒業生に占める就職者の割合
		うち、表 54 A~Dのうち就職している者	うち、表 55 (再掲)左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	
平成 30 年度間	112	-	...	24.7
令和元年度間	113	2	1	24.9

\* 「卒業生に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

- 平成 30 年度間 卒業生のうち、表 55 「就職者等(E)」及び(再掲)「左記A~Dのうち就職している者」の占める割合。
- 令和元年度間 卒業生のうち、表 54 「左記A~Dのうち就職している者」並びに表 55 「自営業主等(A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者(B)」、及び「(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

## 4 特別支援学校卒業後の状況

### (1) 中学部の進路別卒業生数(表 57)

- ・ 令和2年3月の中学部卒業生数は345人であった。
- ・ 高等学校等進学者数は340人で、高等学校等進学率は98.6%となっている。

表 57 進路別卒業生数

年月	卒業生			高等学校等 進学者(A)	専修学校(高等課 程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発 施設等入学者(D)	就職者(左記 A~Dを除く)	左記以 外の者
	計	男	女						
平成31年3月	370	241	129	356	-	-	-	-	14
令和2年3月	345	215	130	340	-	-	-	-	5

(つづき)

(単位：人、%)

年月	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	高等学校 等進学率	卒業生に占める 就職者の割合
平成31年3月	-	-	96.2	-
令和2年3月	-	-	98.6	-

### (2) 高等部の進路別卒業生数

(表 58、表 59、表 60、図 33)

- ・ 令和2年3月の高等部卒業生数は、707人であった。
- ・ 大学等進学者数は3人で、大学等進学率は0.4%となっている。
- ・ 就職者数は202人で、卒業生に占める就職者の割合は28.6%となっている。

表 58 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進 学者(A)
	計	男	女	
平成31年3月	637	427	210	4
令和2年3月	707	483	224	3

(つづき)

年月	専修学校(専門 課程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発施 設等入学者(D)
平成31年3月	-	1	10
令和2年3月	5	-	14

(つづき)

(単位：人、%)

年月	就職者等(E)(左 記A~Dを除く)	左記以外 の者	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	大学等 進学率	卒業生に占める 就職者の割合
平成31年3月	258	364	-	-	0.6	40.5
令和2年3月	252	433	-	-	0.4	28.6

図 33 高等部卒業生の進路別内訳

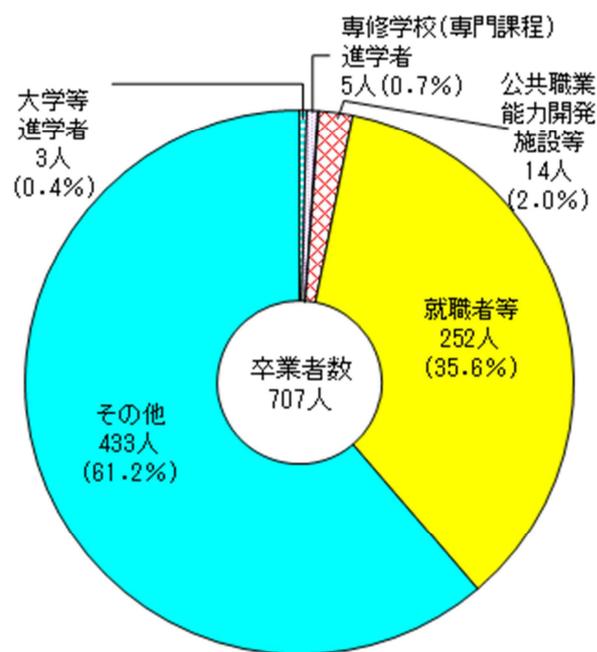


表 59 表 58 就職者等(E)の内訳

(単位：人)

年度	就職者等計	(内訳)				(再掲) 左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者
		自営業主等(A)	常用労働者		臨時労働者(D)	
			無期雇用労働者(B)	有期雇用労働者(C)		
平成31年3月	258	…	…	…	…	…
令和2年3月	252	-	172	78	2	30

表 60 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年度	就職者	うち、表58 A~Dのうち、就職している者		卒業者に占める就職者の割合
		うち、表58 A~Dのうち、就職している者	うち、表59(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者	
平成31年3月	258	-	…	40.5
令和2年3月	202	-	30	28.6

\* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

- 平成31年3月 卒業者のうち、表58「就職者等(E)」及び(再掲)「左記A~Dのうち就職している者」の占める割合。
- 令和2年3月 卒業者のうち、表58「左記A~Dのうち就職している者」並びに表59「自営業主等(A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者(B)」、及び「(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

# [不就学学齡児童生徒調査]

## 1 就学免除者数(表 61)

- ・ 就学免除者数は、学齡児童（6～11 歳）13 人、学齡生徒（12～14 歳）4 人の計 17 人で、前年度に比べ 2 人増加した。

## 2 就学猶予者数(表 61)

- ・ 就学猶予者数は、学齡児童 27 人、学齡生徒 7 人の計 34 人で、前年度に比べ 6 人増加した。

## 3 1 年以上居所不明者数(表 61)

- ・ 1 年以上居所不明者数は、0 人で、前年度に比べ 1 人減少した。

## 4 学齡児童生徒死亡者数(表 62)

- ・ 令和元年度間に死亡した者は、学齡児童 9 人、学齡生徒 9 人の計 18 人で、前年度間に比べ 3 人増加した。

表 61 不就学学齡児童生徒数

(単位：人)

年度	就学免除者			就学猶予者			1 年以上居所不明者		
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
令和元年度	15	12	3	28	19	9	1	-	1
令和2年度	17	13	4	34	27	7	-	-	-

表 62 学齡児童生徒死亡者数 (単位：人)

年度	計	学齡児童	学齡生徒
平成30年度間	15	8	7
令和元年度間	18	9	9

# [学校施設調査]

## 1 学校建物面積(表 63)

- ・ 公立学校の建物面積は 143,954 m<sup>2</sup> (設置者所有 143,954 m<sup>2</sup>) であった。
- ・ 公立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 8.6%、鉄筋コンクリート造 58.9%、鉄骨造その他 32.6%となっている。
- ・ 私立学校の建物面積は 1,376,971 m<sup>2</sup> (設置者所有 1,357,719 m<sup>2</sup>、借用 19,252 m<sup>2</sup>) であった。
- ・ 私立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 3.4%、鉄筋コンクリート造 55.9%、鉄骨造その他 40.7%となっている。

表 63 学校建物面積

年度	公立学校						私立学校		
	計	設置者所有	借用	(再掲)設置者所有建物構造別			計	設置者所有	借用
				木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他			
令和 2 年度	143,954	143,954	-	12,326	84,757	46,871	1,376,971	1,357,719	19,252

(つづき)

(単位：m<sup>2</sup>)

年度	私立学校		
	(再掲)設置者所有建物構造別		
	木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他
令和 2 年度	46,830	758,796	552,093

\* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。

## 2 学校土地面積(表 64)

- ・ 公立学校の土地面積は 320,551 m<sup>2</sup> (設置者所有 271,829 m<sup>2</sup>、借地 48,722 m<sup>2</sup>) であった。
- ・ 私立学校の土地面積は 3,671,515 m<sup>2</sup> (設置者所有 3,060,882 m<sup>2</sup>、借地 610,633 m<sup>2</sup>) であった。

表 64 学校土地面積

(単位：m<sup>2</sup>)

年度	公立学校			私立学校		
	計	設置者所有	借用	計	設置者所有	借用
令和 2 年度	320,551	271,829	48,722	3,671,515	3,060,882	610,633

\* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。